

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

★回答(チェック)が無かった項目は“どちらともいえない”でカウントしました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	1		←コロナ禍で、お子様事業所内に入り機会が なく、わかりませんでした。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	43	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	12	1	← 駐車場の狭い スペース的に馬車が難しい
適切な 支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	44			どこで何に困っているか聞いてくださりとてもありがたい。 その時々の子供の状況に応じて課題を考慮してくれる。 しおりとこころの意見を聞いてくださり、それを踏まえて計画を たててくださっています。
	⑤	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	43	1		子供の個性に応じて課題を考えた取り組みが助かります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7	35	この辺りの性質上、求めている。療育中心ではない。 療育の支援がほしいので、今後も必要です。
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	44			毎回とても丁寧に説明いただきありがとうございます。 終了後の先生との会話で親は気持ちよく入ります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	44			とても親身に子供や兄弟、親の事について聞いてくださる。 (本人の話を聞く)毎回の報告が助かります。 グループなど、いろいろ話す機会がない。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	4		毎回お話しありがとうございます。 たくさん相談したいです。親の心の支えになります。 コロナ休校中は電話でもアドバイスをいただいています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	34	9	1	今年度は勉強会等ができて残念でした。 Zoomなどの活用が参加できたら嬉しいです。 コロナ禍で活動が無いため回答できません。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	8		そのようなケースが今まで無かったが、 もし発生しても、まことに迅速に適切に対応 してくださると感じています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	42	2		毎日声をかけてくださっているのが話しやすいです。 担当ではない職員の方もコミュニケーションを取って下さる。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	44			温かいあたたかい通信を毎月発行しております。 色々の情報を載せていただいております。 楽しい内容が親に届く、子供も毎回楽しみにしています。 通信費を削減するため、希望者にはメール (pdfを添付など)でも良いかとも思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	41	3		
	非常時等 の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	40	4	
⑯		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	27	3	保護者同伴なので問題ありません。心配はしていません。 把握はしていません。親子一緒が為、大丈夫だと思います。

満足度	⑩⑪	子どもは通所を楽しみにしているか	43	1	学校は苦手の子は、こまめにほめて褒めがらみで関わっています。高校卒業した子どもは、こまめにほめて褒めがらみで関わっています。学校外の子育てと育児の差(親)を感じています。
	⑩⑫	事業所の支援に満足しているか	42	2	コロナ禍で対応が難しい中、療育をして頂いて感謝しています。行く度に子供が楽しんだり、親の心もほぐれ、笑顔が溢れて、とてもありがたい存在です。休みの日のふりかえりや、送迎があれば、お返しも出来ます。長期休み中も通所で子どもと遊んでいます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

⑧⑨⑫ 活動の報告や話し合いについて

「子どもが倒れると、なかなか詳しくお伝えできず、時もある」

というご意見もいただきます。確かに、毎回の療育後の報告時間だけでは、じっくりと意見交換ができていないことも多いです。

特に今年度はコロナ禍のため、お話しする時間があまり取れませんでした。

必要があれば、療育を面接にふりかえり、午前中等時間には限らせて頂く、面談の設定等もご要望です。遠慮せず職員までお申し出下さい。

尚、職員から面談のご提案を頂く場合もあります。

この際は日程調整等のご検討、ご協力をよろしくお願い致します。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	11			
	②	職員の配置数は適切であるか	11			更に手厚い配置にしたいが、 運営上難しい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	7	4		
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	10	1		ミーティングや研修を行っている。 必要時時は話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	11			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	11			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	5	4	2	以前一度実施、その後は自己評価表等の 回答・ご意見を参照して改善を図っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	11			外部+職場内研修の実施、 及び療法毎のケース会議もしています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	11			ヒアリングの発達もみせ、これに合った 教材を使用し、プログラムを作成しています。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	7	4		入会時の KIDS、必要時に応じて K式及び WISC-III を使用 (年齢に合った場合 のみ)
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2		グループ活動時、特に行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	11			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	8	2	1	コロナ禍のみ、今年度は季節行事を 行っていない。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	6	5		療育シート元に設定しているが、時間や枠 の都合で希望通りにならないことが多い (年度途中の変更は難しい)
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	10	1		} 必要に応じて話し合い、情報共有 をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	10	1		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	11			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	2	半年の一度は必ず行い、毎回の療育でも聞き取りをすることで調整をしている。		
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	5	ガイドラインを職員室に設置、読み合わせて指導している。		
	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1			
	⑱	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	8	必要があれば保護者を通して学校と連絡をとる。送迎で行っているため、直接連絡の機会はほとんど無い。		
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	6	2	保護者を通して情報共有。必要があれば整える（現在は無い）	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	4	1	保護者や関係機関からの要請があれば行う。支援シート共有はしている。	
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	7		要請があれば作成している。必要に応じて行う。	
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	3	必要に応じて。（直接の連携は無い）	
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	6	利用児童の兄弟とはある。	
	㉕	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	3	1		
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1		コロナ禍で難しいから、こまめに限り行った。	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	4			
	保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11			入会面接時及び親会、お便りにて実施
		㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			
		㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	2		コロナ禍で今年度は活動機会がなかったが、今後も保護者の負担は減らしつつ、必要に応じて提案・支援をしている。

	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			毎月の通信及び必要事項があれば プリントを作成、配付している。
	⑮	個人情報に十分注意しているか	11			
	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3	4	昔はバザー等、地域の人と関わりあっていたが やらない。町内会の入会や希望者への活動の説明 を実施、挨拶や交流は常に心がけている。
非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	2		防犯に特化したマニュアルを作る (今後検討しよう)
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		11		災害時伝言ダイヤルを利用している。 全員の実施は難しいが、避難所情報の共有はしている。 実際の訓練も増やしている。
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	3		重要事項説明書に記載。身体拘束を行う必要性 が考えられる場合には支援計画にも記載する。 ★子供は、やむを得ない状況にあるような 環境づくり、設定を心がける。
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	6	3	基本的に食事提供はしない。不足等、 必要時は保護者に確認し、対応する。
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11			職員室に事例集を作成、設置し 情報を共有している。